

ヘルコバクター・ピロリ除菌(二次除菌) 療法を受けられる患者さんへ

今回の除菌療法では、前回の除菌療法で服用された2種類の抗菌薬のうち、1種類を他の抗菌薬に変更して治療を行います。

前回同様、1回分として、2種類の抗菌薬と胃酸の分泌を抑える薬の3剤を同時に服用してください。

1日2回(朝・夕)、7日間続けて服用してください。

この治療法はこれらの薬を主治医の指示どおりに正しくのみ続けることが重要です。

服用中は以下の点にご注意ください。

- これらの薬をのむと主に軟便、下痢などの消化器症状や味覚異常又は発疹等の過敏症がでることがあります。
症状に応じて次のようにしてください。

軟便、軽い下痢や味覚異常の場合

自分の判断で薬をのむ量や回数を減らしたりせず、残りの薬を最後まで(7日間)のみ続けてください。

ただし、症状がひどくなった場合は、主治医又は薬剤師に相談してください。

発熱、腹痛を伴う下痢、あるいは下痢に粘液や血液が混ざっている場合、又は発疹等の過敏症の場合

直ちに薬をのむことを中止し、主治医又は薬剤師に連絡してください。

- その他、気になる症状がある場合は、主治医又は薬剤師に相談してください。

(1) ヘリコバクター・ピロリ除菌療法とは

胃潰瘍や十二指腸潰瘍が再発する原因の一つに、ヘリコバクター・ピロリという胃内に存在する細菌が関係することが明らかになっています。2種類の抗菌薬と胃酸の分泌を抑える薬を服用することにより、この細菌を取り除く治療を「ヘリコバクター・ピロリ除菌療法」といいます。

(2) ピロリ菌を除去するメリットは

ヘリコバクター・ピロリの除菌に成功すると、胃潰瘍や十二指腸潰瘍が再発しにくくなることがわかっています。

(3) なぜ今回の除菌治療を「二次除菌」というの？

現在、保険診療で認められている除菌の方法は二通りあります。

一つは、最初に受けられた除菌の方法です。これを「一次除菌」と呼びます。

今回受けられる除菌治療は、最初に受けられた方法では除菌できなかった場合に行われる除菌の方法です。そのため「二次除菌」と呼ばれています。

●今回の除菌療法の間は、アルコールの摂取(飲酒)を避けてください。

《服薬チェック表》 正しく服用できた時は○印をつけてください。

| 月/日 | 1日目 | 2日目 | 3日目 | 4日目 | 5日目 | 6日目 | 7日目 |
|--|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
|  | / | / | / | / | / | / | / |
|  | | | | | | | |